

## 2018年度 事業計画

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会の2018年度の事業は、以下のⅠからⅧを行うものとする。

- I がん薬物療法の普及のためのセミナー、研修会等の開催
  - (1) スタートアップセミナー、ブラッシュアップセミナー、エキスパートセミナーおよび実務スキルアップセミナーを開催する。
  - (2) 学術大会2018を開催する。
  
- II がん薬物療法に関する専門性を有する薬剤師の養成および認定
  - (1) 外来がん治療認定薬剤師の認定を行う。
  - (2) 認定薬剤師養成のための Essential Seminar、APACC アップデートセミナーおよび症例報告のためのワークショップを開催する。
  
- III がん薬物療法の地域連携の推進
  - (1) 薬局薬剤師と病院薬剤師のための地域医療連携セミナーを開催する。
  - (2) 地域オンコロジー支援プロジェクトを実施する。
  
- IV 臨床研究の支援
  - (1) 臨床研究セミナーを開催する。
  - (2) 会員への研究助成を実施する。
  
- V 会員向けメーリングリストの運営とがん関連情報の提供
  - (1) 会員が意見交換できるメーリングリストの運営および管理を行う。
  - (2) JASPO DI NEWS を配信する。
  - (3) がん関連情報を提供する。
  
- VI 出版物の発行
  - (1) 日本臨床腫瘍薬学会雑誌を発刊する。
  - (2) 臨床腫瘍薬学を出版する。
  - (3) 「がん薬物療法における曝露対策合同ガイドライン」の改訂の実施と他領域のガイドラインの作成について検討を行う。

VII 日本臨床腫瘍薬学会の組織体制および運営の強化

- (1) 会員の増加を図る。
- (2) 組織や事務局体制を強化し適切な運営を図る。
- (3) 禁煙宣言を発出し、その普及を進める。
- (4) 会員のニーズ調査を行う。
- (5) がん領域に関わる薬剤師の業務実態調査を実施する。

VIII 関連学会等との連携・交流

- (1) がん医療関連学会および薬剤師関連団体との交流・連携を強化する。
- (2) 国際交流を図る。